

# 苫小牧市総合教育会議議事録

会 議 名	平成27年度 第3回 苫小牧市総合教育会議
日 時	平成27年8月21日 自 16時00分 至 16時20分
場 所	市役所第2庁舎2階北会議室
出 席 者	市 長 岩 倉 博 文 教育委員長 上 原 毅 教育委員 佐 藤 郁 子 教育委員 佐 藤 守 教育委員 植 木 忠 夫 教 育 長 和 野 幸 夫
欠 席 者	
事 務 局	教 育 部 長 松 浦 務 教 育 部 次 長 荒 物 屋 貢 一 総 務 企 画 課 長 釜 田 直 樹 指 導 室 長 中 川 恵 介 生 涯 学 習 課 長 鍛 治 貴 宏 総 務 企 画 課 総 務 係 長 下 濱 辰 哉 総 務 企 画 課 総 務 係 主 事 前 田 亜 矢 子
協 議 事 項	(1) 苫小牧市教育大綱（仮称・案）について (2) その他
会 議 の 経 過 概 要	別紙のとおり

1 開会の宣言 . . . 16時00分
(岩倉市長) それでは、定刻になりましたので平成27年度第3回苫小牧市総合教育会議を開催させていただきます。
会議次第に従って、本日の協議に入らせていただきます。協議事項の一番上、苫小牧市教育大綱（仮称・案）についてであります。前回2回目の会議で大綱の案についてたくさんのご意見をいただき協議をいたしました。そうしたご意見を踏まえて修正案が出てきましたので、お手元にありますので、事務局から説明をお願いします。
2 協議事項
(1) 苫小牧市教育大綱（仮称・案）について
(教育部長) -苫小牧市教育大綱（仮称・案）について説明-
(岩倉市長) それでは、今説明がございましたが、前回のご意見、ご指摘等を踏まえまして修正案の説明があったわけでありますが、まずはご意見あるいはご質問をいただければと思いますが、委員長いかがでしょうか。
(上原委員長) 前回、幾つか意見等を入れさせていただいたのですが、今理由等をお聞きしましたら、ほぼ私の意向どおりかなと思っておりますので、特に問題はありません。
(岩倉市長) それでは、1人ずつご意見をお願いいたします。
(植木委員) 私も、前回の基本理念を踏まえた上での文言なのかなと。「未来の社会をつくるひとづくり」というこの理念は、いろいろな意味で、全ての子供たちの自己実現ということも含めて、全てのことが網羅されていると思います。この文言は基本理念としてふさわしいと思い、読ませてもらいました。
(教育長) 教育行政執行方針の趣旨がほとんど網羅されているというところで、予

算を執行する上では、この基本方針が適切かなというふうに感じています。

(佐藤郁子委員) 私も前回、文化芸術の入り口というところと生涯学習とを結びつけてお話させていただいたのですが、それが非常にわかりやすくコンパクトになっていると思います。

(佐藤守委員) 私も、子供たちの健康の増進、体力づくり、生涯学習のスポーツの文言も入れたということで、大変わかりやすくなっていて良いと思います。

(岩倉市長) 前回いただいたご意見がほぼ網羅されて修正点になっているのではないかと思います。おおむねこれで良いのではないかというご意見をいただいたわけです。どうですか、これでよろしいですか。

言う人に言えば、私たちがつくっている市政方針などが全てそうなのですが、総花的という表現がありますが、この種のもは逆に総花的でなければならない、あらゆることを網羅しなければならない。苫小牧市の教育大綱の基本を活字で表しているわけですから、そこはいつも私はそのように感じていまして、偏ることの方が怖いと考えております。そういった意味では、非常に総花的で良いのではないかと思います。

(佐藤郁子委員) 文言なのですが、「一人一人」は「一人ひとり」だったように思うのですが、ご確認いただきたいと思います。

(教育部長) 市政方針が「一人ひとり」だったのですが、今回は市政方針にはとらわれないということだったので、文部科学省の方の文書では「一人一人」という表記が通常のルールだったもので、そのようにさせていただきました。

(岩倉市長) その他、文言等々でいかがですか。「自立、連帯、共生」という順番は、一般的にこれで良いのでしょうか。

(指導室長) 「苫小牧市教育推進の指標」では、「自立、連帯、共生」という順番になっています。

(岩倉市長) 後、何かご意見等ありますか。

(上原委員長) 私からいいでしょうか。せっかくだらないうつった大綱ですので、後は公表するのだと思いますが、その公表の仕方、あるいは周知の方法ですね。これをどのよ

うに考えているのでしょうか。
(岩倉市長) 今後の、パブリックコメントも含めて議会提案までの手続きについて、事務局から説明をお願いします。
(教育部長) 今市長からもお話がありましたが、パブリックコメント、市民意見公募手続というのを踏んだ上で、最終的には議会にも発表することになりますが、これから約1カ月を要してパブリックコメントをしなければなりませんので、9月議会には正式発表できない状態です。少し時間が空きますが、12月議会に発表していくという形にならざるを得ないと思います。
(岩倉市長) では、間もなくパブリックコメントを行うわけですね。
(教育部長) 本日、この案で良いですということになりましたら、それをもってパブリックコメントに移るとい形になります。
(上原委員長) パブリックコメントと議会の提案についてはわかりましたが、一般市民に対しての周知方法というか、プレゼンというのは何か考えていらっしゃるのでしょうか。
(教育部長) 当然、パブリックコメントが終わって議会の周知のタイミングになるかと思いますが、ホームページを通じたり、報道機関を通じてこういった形で大綱を取り決めましたというような報道をしてもらったり、また、広報等を利用するなどして周知を図ってまいりたいと思っております。
(上原委員長) わかりました。
(岩倉市長) 議会提案の場合に、いわゆる議案説明会だけにするのか、大綱の位置づけを踏まえて、臨時の議員協議会等で改めてこれを作成した経過と大綱の内容について説明する必要はないのでしょうか。
(教育部長) 当然、議案ということではございませんので、議会とも相談した上で、例えば代表者会議になるのか、所管の委員会になるのかという形をとらせていただきたいと思います。
(岩倉市長) 何か、普通とは違うプロセスをつくった方が良いのではないでしょう

か。
(教育部次長) 大綱をお示しするという場合に、市民代表である議会の方にも周知する必要があるだろうというのが文部科学省の考え方として示されております。
これを踏まえますと、正式な会議ということであれば、所管の委員会で報告するのが1つの方法ではないかと事務局としては考えていますが、今部長からお話があった通り、総合政策部や議会とも相談して、最終決定させていただければと思います。
(岩倉市長) できれば、何か丁寧な議会対応、議員への理解を深めてもらうためのものを行った方が良くはないでしょうか。
(教育部次長) 議員協議会というのは非公式な会議なものですから、正式な会議という形の中であれば、所管の委員会が1つの選択の方法になるかと思いますが、それを踏まえて少し協議させてください。
(岩倉市長) 議会へ丁寧な説明ということは、我々にとっては市民に対する説明ということになるので、そういった経過を考えていく必要があるのではないかと思います。その他、何かご意見等ございますか。
これは、12月議会で承認いただいた場合に、正式なスタートとしてはいつになるのでしょうか。その時点でスタートなののでしょうか。
(教育長) 大綱については、議会承認は必要ありません。
(岩倉市長) そうすると、パブリックコメントがあるので、意見があったら修正するかどうかという検討をしなければならないですね。
(教育部長) パブリックコメントで意見が出た場合、もう一度総合教育会議を開いていただいてその内容を検討し、最終的にそれで良いということになれば、その時点からスタートということになります。
(岩倉市長) では、第4回総合教育会議でパブリックコメントの意見を踏まえてここで最終決定をし、後は議会に報告、あるいは市民に周知ということになるわけですね。その他、何かご意見はありますか。
(佐藤守委員) 大綱が策定された場合、各小中学校に掲示してもらうということは

考えているのか、お聞きしたいです。

(指導室長) 各小中学校には、校長室あたりに本市の教育目標と学校の教育目標が掲げられています。大綱のレイアウトは再検討する必要があると思いますが、同様のものを各校に掲げて、本市の教育大綱を踏まえた上で学校経営にあたっていただきたいという、そういった意味をこめまして、掲示させていただきたいと思います。

(岩倉市長) その他ございますか。特になければ、大綱案につきましては、本日の案をもってパブリックコメントを実施するという経過になります。それ以降の手続きについては、説明があった通りでございます。

以上で、苫小牧市教育大綱（仮称・案）についての協議を終結させていただきます。

## (2) その他

(岩倉市長) その他ですが、何かございますか。

(上原委員長) 事務局へのお願いなのですが、できれば前回の会議録を事前に送付していただければ大変ありがたいです。例えば、今回みたいに2回、3回にわたって議論をする協議事項があるわけですね。そうすると、前回のことでメモをしていることは覚えているのですが、もしかしたらメモ以外のことを発言している場合もあるので、その確認を含めて、できれば会議録を事前に送付していただければと思っています。

(岩倉市長) 会議録を事前に委員の皆さんに送付するとすれば、会議のどれくらい前にできますか。ある程度のめどを決めておいた方がいいと思いますが、どうですか。

(教育部次長) 次回の会議の日程がまだ決まっていないので、作成し次第送付させていただきたいと思います。

(上原委員長) あるいは、次回の会議日程が決まった段階で協議案について事前送付しますよね。それと一緒に構いません。

(教育部長) 了解いたしました。
(岩倉市長) そのようにお願いしたいと思います。その他、何かございますか。事務局は何かありますか。
(教育部長) 特にありません。
(佐藤守委員) 次回の会議の大まかな日程は、いつ頃になるでしょうか。
(上原委員長) パブリックコメントが終わった後ですよ。
(岩倉市長) 次回は、10月中旬くらいですかね。
(教育部長) パブリックコメントの出方次第ですが、12月議会前の11月くらいには、総合教育会議を開催して大綱を策定していただければと思います。
(岩倉市長) パブリックコメントで意見がたくさん来るようであれば、比較的早い段階で煮詰めていく必要がありますね。
(教育部長) 練り直さなければならない事案が出れば早めに1回開催するし、そういうものがなければ、12月議会の直前で11月くらいに開催させていただきたいと思います。
(岩倉市長) では、そのようにお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。
それでは、以上をもちまして平成27年度第3回苫小牧市総合教育会議を終了させていただきます。
2 閉会の宣言 ……16時20分